

**【業界初】通信機能付きドライブレコーダー(2カメラ一体型)の提供開始
～車内カメラにより「後方撮影」や「わき見運転」にも対応～**

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 広瀬 伸一、以下「当社」)は、2021年4月から、通信機能付きドライブレコーダーを活用したサービス「ドライブエージェント パーソナル(DAP *1)」をご契約のお客様に、損保業界で初めて2カメラ一体型ドライブレコーダーを提供します。

後方撮影が可能となる車内カメラにより、追突の被害を受けた際の映像記録が可能になるほか、わき見運転を警告する機能や、体調の急変やあおり運転等に対応するSOS発信機能等を新たに搭載し、お客様のさらなる安心・安全なカーライフの実現に貢献してまいります。

(*1)2016年11月25日 ニュースリリース 自動車保険 新サービス「ドライブエージェント パーソナル」の開発

https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/161125_01.pdf

1. 背景

2017年4月に、当社が業界で初めて個人のお客様向けに通信機能付きドライブレコーダーを活用したサービス「ドライブエージェント パーソナル(DAP *1)」の提供を開始してから、約4年が経過しました。

DAPは、通信機能付きという特徴を活かし、従来のドライブレコーダーでは実現できなかった事故発生時のオペレーターへの自動連絡・音声通話や、事故防止支援機能の提供を可能としました。このような特徴を踏まえ、当社は、ドライブレコーダーを単なる映像記録装置ではなく、事故の予防や事故時のドライバーをお守りするツールとして、提供しています。

DAPは多くのお客様より支持をいただいております、これまで累計で40万件超(2020年11月末時点)のご契約をいただいております。

一方で、近年のドライブレコーダー市場の拡大とともに、お客様のニーズは多様化してきており、さらなる高機能端末の導入を期待する声が高まっていました。

2. 今回の対応

当社は、このようなドライブレコーダーを取り巻く環境変化に対応するため、2021年4月からDAPをご契約のお客様に、損害保険業界で初めて前方カメラと車内カメラが付いた「通信機能付き2カメラ一体型ドライブレコーダー」を提供いたします。

新端末は、従来の端末と同様に、事故による強い衝撃を検知した場合に、自動で提携先の警備会社に連絡いたします。その際、警備会社のオペレーターは車内カメラの映像で、搭乗者の状況を把握できるため、より正確に救急車の要請等の対応を行うことが可能となります。

また、車内カメラを活用したわき見警告機能を搭載するほか、運転中のトラブル(体調の急変やあおり運転等)発生時に端末を通じてオペレーターとの通話ができるSOS発信機能等も搭載します。

(1) 新端末の特長

【端末イメージ】



【ハードウェアスペック概要】

サイズ	縦 67 mm、横 110 mm、厚さ 44 mm
画素数	約 200 万画素
画角	前方カメラ: 水平 130°、車内カメラ: 水平 145°
位置測位	GPS、GLONASS、QZSS
最大録画時間*	約 5.5 時間(端末の設定で車内カメラの撮影を OFF にした際は、約 11 時間です)

*絶対保証値ではありません。周囲の状況、運転の状態によって異なります。

(2) 新端末による新たなサービス・機能内容

新端末では、従来の端末で提供する衝撃検知時の自動連絡や各種事故防止支援機能に加え、以下のサービス・機能を提供いたします。

サービス・機能(*2)	内容
① 前方・後方および側方の同時撮影【業界初】	車両前方・後方および側方を同時に撮影できることで、多くの事故形態で映像を活用できます。
② わき見警告機能	車内カメラでドライバーの顔の向きを分析し、わき見を検知すると音声と画面の表示で注意を促します。
③ SOS 発信機能【業界初】	運転中のトラブル(体調の急変やあおり運転等)発生時に、端末下部のボタンを 3 秒以内に 4 回以上押すことで、オペレーターと通話することができます。
④ 駐車中の録画機能【業界初】	駐車中監視機能の使用を選択すると、駐車後約 30 分の間に衝撃を検知した際の映像を記録することができ、駐車中の当て逃げ事故に対応できます。
⑤ 「顔識別機能」等を利用したドライバー別の安全運転診断【業界初】	これまで車単位でご提供をしていた安全運転診断レポートについては、「顔識別機能」等を利用し、ドライバー別にレポートを作成することができます。
⑥ ご家族等による見守り機能	危険運転をした際等にご家族がメールで連絡を受けられる見守り機能を利用できます。

(*2)「業界初」の表記は国内の損害保険会社が個人向け自動車保険で提供するドライブレコーダーのサービス・機能等を踏まえて記載しています(2020 年 11 月末時点)。

なお、新端末は従来の端末と同様に、2020年3月に業界で初めて実装した「AIを活用した事故状況再現システム(*3)」にも対応します。

(*3)2020年3月17日 ニュースリリース AI技術とドライブレコーダー映像を活用した「事故状況再現システム」の導入

https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/200317_01.pdf

(3) サービス対象、特約保険料

当社のノンフリート自動車保険にご加入いただき、「ドライブエージェント パーソナル(DAP *1)」をご契約いただいたお客様を対象に2カメラ一体型ドライブレコーダーを貸与します。特約保険料は月額850円です(分割払、分割割増ありの場合)。なお、従来からご提供している前方1カメラ型端末(月額650円)を選択いただくことも可能です。

(4) サービス提供開始時期

2021年4月1日以降始期契約を対象としてご提供します。

当社はこれからも、お客様の「いざ」を支えるために、より高度な事故対応サービスや事故削減サービスの提供等を通じて、お客様の安心・安全なカーライフの実現に貢献してまいります。

以上